

としょかん絵馬

年の始めに、図書館絵馬に今年の願いごとを書いて飾りましょう。
お子さんから大人まで、どなたでも参加していただけます。

■期 間：平成 29 年 1 月 4 日（水）～9 日（月）

■場 所：1 階中央サービスデスク前

※飾る場所は 1 階
ヤングアダルト
コーナーです！



パブリックコメントを 実施しています

ただいま『碧南市の図書館サービス計画（第二次）』の策定に関して、市民の皆さんのご意見をうかがうために、パブリックコメントを実施しています。

■期 間：平成 28 年 1 月 16 日（金）～平成 29 年 1 月 17 日（火）

■閲覧場所：市役所 1 階・図書館各館
碧南市役所ホームページ

** ご意見は下記まで*****

郵 送：〒447-0057
碧南市鶴見町 1-70-1
E-mail: toshokan@city.hekinan.lg.jp
FAX: 0566-41-1225

休館日

1 月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2 月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

■ は本館の休館日です

* 2 月の特別整理期間のお休み

【分館】16 日（木）～21 日（火）

【本館】22 日（水）～28 日（火）です！

1 月のギャラリー

『花のスケッチ』

期 間：1 月 5 日（木）～29 日（日）
提 供：矢作川の草花たち

※ギャラリーの展示は 17 時までです。

編集後記

明けましておめでとうございます。毎年この時期にたまりに溜まった部屋の本たちを整理しようとは思っていますが、案の定、今回も片付けることができないままでした。床がじわじわと侵食され、限界突破間近です/汗（お）

けやきどおり通信（No.280）

編集・発行 碧南市民図書館

〒447-0057
碧南市鶴見町 1-70-1
Tel: (0566) 41-0894



けやきどおり通信



2017 年 1 月 ～NO. 280～

あけまして おめでとうございます

本年も、碧南市民図書館を

ご利用ください！



特集

“生きる”ということ

今年最初の特集は『生きるということ』です。病気と向き合いながら、災害の中、あるいは戦火の中で、社会と、そして己と戦いながら生きる人たちの姿を、さまざまな角度から見つめてみませんか。

『ガザの空の下』

藤原亮司/著 dZERO(302.2 円)

苛酷な紛争地にも、私たちと同じ日常がある。しかしそれは突然破壊され、人々の明日が失われてしまう。長年パレスチナ取材してきたジャーナリストによりルポルタージュ。

『シンプルに生きる。』

(914 円)

柳田邦男・香山リカ/著 清流出版

複雑な現代社会でシンプルに生きるための知恵とは？ 著者 2 人の対談方式で探る。



『境界を生きる』 毎日新聞「境界を生きる」取材班/著 毎日新聞社(367.9キ)

性別はいつ決まるのだろうか。生まれたとき？ それとも…？ 誰もが必ずしも完全な「男」や「女」で生まれるわけではない。ふとした時に、体の性と心の性が反対であると気づく人もいる。誰にも言えない「性分化疾患」「性同一性障害」を抱える当事者とその家族に取材し、性の境界で生きるたくさんの命について考える。

『＜わたし＞を生きる』

島崎今日子/著 紀伊国屋書店(281.7)

夏木マリ、野田聖子、上野千鶴子など、悩みを抱えながら仕事を通して自分を解放してきた16人の女性の生き方に迫る。

『わがままだって、いいじゃない』

室井摩耶子/著 小学館(762.7)

92歳(出版当時)、世界最高齢の現役ピアニストが、自らの来し方を振り返る。年齢にとらわれない、幸せな生き方のヒントとは。

『雨のち曇り、そして晴れ』 NHK 厚生文化事業団/編

日本放送出版協会(369.2ア)

突然の交通事故で車椅子の生活を余儀なくされた若者。初めて授かった我が子に障害があった父親。おかれた境遇は違っても、それぞれの生き方を探す13人の物語。



『生きる 東日本大震災から一年』 日本写真家協会/編 新潮社(369.3イ)

日本写真協会が開催した同名の写真展の作品をまとめた1冊。迫り来る津波の恐ろしさ、豊かで美しかったふるさとでの在りし日の風景、そして被災した人々が力強く立ち上がっていく姿を鮮明に捉える。実際に被災した協会の会員を含めた73人の写真集。

『素直に生きる100の講義』

森 博嗣/著 大和書房(914モ)

ミステリ作家・森博嗣がおくる、素直な人生を歩むための「開拓論」。思い通りにならなくても、進み続ける価値がある！

『だから、生きる。』

つくく/著 新潮社(767ダ)

芸能界で成功を手に入れた著者を突然襲った喉頭がん。声帯摘出に至るまでの日々と、家族のこと、プロデューサーとしての考え、そしてこれから歩む人生について思いを綴る。

『生きる事は面白い』

五木寛之/著 東京書籍(914イ)

“味気なき世をおもしろく”と思いながら日々を過ごす著者が、生きることの楽しさを語る。



◆リサイクル本にご協力下さい！◆

ご家庭で不要になった本で、まだ使えるものをバザー品としてご提供下さい。

※雑誌・漫画・教科書・参考書・汚れや傷みが激しいものは対象外とさせていただきます。

●募集期間

1月27日(金)～1月29日(日) 10時～16時

●受付場所

図書館本館 1階 中央サービスデスク前

リサイクル本バザー & 雑誌無料配布

◆リサイクル本バザー◆ 図書館2階 会議室

図書館の廃棄本や、みなさんから提供された本を安く販売します。

●とき

平成29年2月4日(土) 9時～17時
2月5日(日) 9時～15時

◆雑誌無料配布◆ 図書館2階 ギャラリー

保存期限を過ぎた雑誌を無料配布します。

●とき

平成29年2月4日(土)～12日(日) 9時～17時

◆喫茶ふれんず◆ 図書館2階 ボランティア室

コーヒーやジュースを飲んでひとやすみしませんか？

●とき

平成29年2月4日(土) 9時30分～16時
2月5日(日) 9時30分～15時

みなさんのご協力とご参加お待ちしております！！